



白川の風

季節の移ろいとともカレンダーの残りもあとわずかになり、早いもので冬の感謝祭のご案内をお届けする時期となりました。日頃は当店をご愛顧賜り誠にありがとうございます。

今年も1年の締めくくりと新年をお迎えするための準備や行事で忙しく、慌ただしくなるこの時期は、心も体も温まる白川茶で「いっぴく」するのが一番です。また、お世話になった方や親しい方・ご友人への贈りものにも「ほっぴー息」くつろぎの時間をお届けする、ますぶち園の白川茶ギフトをぜひご利用ください。

茶畑日記

厳しい寒さに向けて 冬じたく



良く伸びた秋芽を落とし
新芽が揃って生育するようにします

9月下旬からは気温・降水ともほどよく、茶畑での作業は胡麻かすの散布・ススキの敷き込みなど順調に進むとともに、秋芽もしっかり生育してくれました。このたくましく育った秋芽を見ていると、作業するスタッフもうれしくなりますし、来年もまた頼むよ！と茶畑に声をかけたくくなります。

茶畑では茶樹に可憐な白い花が咲き、周りの



晴天の下、作業は順調！



お茶の花

山々で紅葉が始まる10月下旬、最後の締めくくりの作業として摘採面をそろえ来年の新芽の生育を合わせるための秋整枝が行われました。これで今シーズンの作業は終了し厳しい冬が訪れるのです・・・

イベント報告

クイズで楽しく美濃白川茶のことを学ぶイベント

お茶にしまいか



■「お茶にしまいか」って何？

毎年11月に地元茶業者の有志で「T-1グランプリ」を小学生を対象に開催していましたが、今年は何なたでも参加できる、体験・クイズイベントその名も「お茶にしまいか」として企画しました。

この「お茶にしまいか」とはこの地域の方言で、お茶にしましよいか、という意味がありイベントを通じてお茶について学ぶとともにお茶に親しんでほしいという願いが込められています。イベントは3つの会場で順に行われ、初回が七宗町、次に白川町、最後に東白川村で開催されました。



■初回開催レポート！

10月25日（日）初めての開催となった七宗町の会場では子供から大人まで幅広く参加がありました。参加者はお茶の知識〇×クイズラリーと5種類のお茶（美濃白川茶煎茶・深むし煎茶・ほうじ茶・麦茶・ペットボトルの緑茶）の飲み当てに挑戦していただきました。結果を見ると、こちらの予想以上に飲み当てが難しかったようで、すべてを飲み当てられた方はわずか1名だけでした。

私も毎年有志の一人としてイベントスタッフに参加させていただいておりますが、今後もさらに磨きをかけて“お茶っておもしろい”と身近に感じてもらえるイベントとしていきたいと思っております。これと同時に、回を重ねるごとに茶業者同士メンバーの結束も強くなっており、今後もこの流れを大切に互いに協力してお茶の楽しさ・おいしさなど、魅力の発信ができればと考えています。(鈴村)